



大根占

おおおね

昭和46年12月10日 No. 226

編集と 鹿兒島県肝属郡大根占町役場
発行 企画室 企画係
(電話 大根占局 2-0511~0515)
印刷 逆瀬川印刷所 (電話 2-0140)

町の 昭和46年12月1日 現在推計人口
人口 男 4,861人 計 10,693人
女 5,832人
前月より 3人増

教育効果を上げるには まず統合が先決

中学校統合 推進協議会 試案で部落座談会も開く

戦後のいわゆるベビーブームは、どの学校でもその急増対策に苦勞、その波が過ぎ去ったいまは、逆に学級減、小規模校化の傾向が全国的なものとして現われ悩みとなっています。わが町はこれに人口の都市集中化が拍車をかけ、なお一層この現象がこくなっています。このような中で学校教育、特に中学校は、いまのままでよいものか、もっと根本的に検討する必要があるのでは……と重視し、町長は協議会に昭和四十四年六月によく検討してみてくださいと諮問していました。

協議会では度々協議会を開き慎重に審議、教育効果を上げるにはどうしても現在の四校を一枚に統合して適正規模校にするしかないという結論に達しこのほど「大根占町立中学校統合試案」としてまとめました。

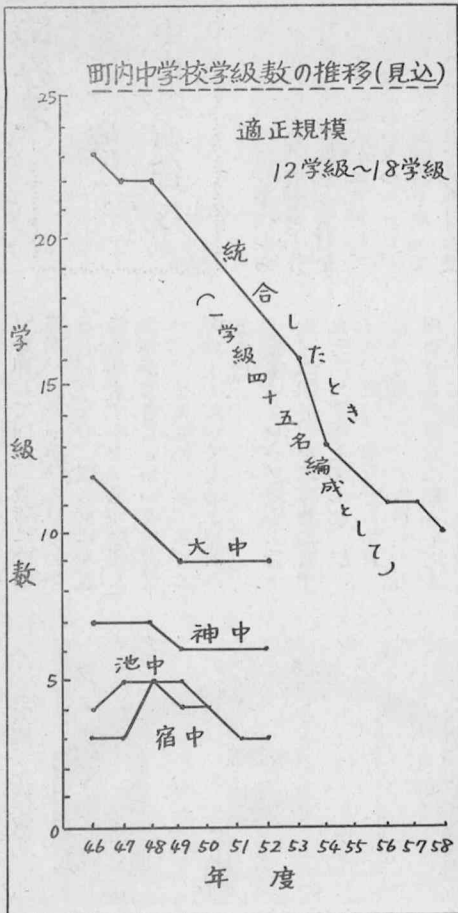
中学校教育は小規模では、教育組織、諸施設設備、生徒集団の社会性などの面から、高い教育機能を期待することはむずかしいと云われます。大根占中学校でさえも、来年

度は適正規模をさまわるという実情です。このことは、町内の中学校は今後はすべて、教育機能を期待することができない学校だけになるといっても、いいすぎではないと思

います。みなさんの大切な子供さんを教育する場が、このようでは中学校生活の真の幸福は生れそうにありません。一方教育行政をあずかる町もそのまま放置、成り行きにまかせたわけには行きません。「教育の町」の名をもつて一つの誇りとしてきた本町の発展が足踏み、いや、むしろ後退するでしょう。

そこで中学校統合は、どうしても実現へ進めてゆかなければなりません。統合による弊害もありましょう。しかしみんながよりよい意見をもちよって、問題の少ない統合に踏み切っていくことが肝要ではないでしょうか。

以上のことから、協議会は大根占町立中学校統合試案が



案 試 現大根占中を拡大 「通学」スクールバスなど 四通りの方法で

できませんでしたので、大根占校区を除く三校区の部落を対象に意見、要望などを聴く座談会を、さる十一月九日から七日間にわたって開きました。

会では試案の内容と統合の必要性について説明、部落のみなさんのご意見を聴きました。意見内容も遠距離、バス通学などから生ずる子供の疲勞、通学上の交通事故、一部寄付金、登下校の時間に制約

されクラブ活動が充分でなく学力が低下するのでは……など細かい面についても意見がでました。協議会では今回の部落座談会の結果を取りまとめ、よりよい案とし、本町の中学校統合のあり方を町長に答申することになります。

では、この中学校統合試案はどのように計画されているか説明します。

地区名	学年別	購入価格	県補助金	町補助金	個人負担金
倉	1年生	22,500	7,500	11,250	3,750
後毛尾	2年生	22,500	5,000	11,250	6,250
厚ヶ瀬	3年生	22,500	2,500	11,250	8,750

5 学校舎建築など
将来の生徒数(五十四年度五四二名)を予想して、建築内容を計画、実質統合を五十四年度としましたので、四十九年度完成を目標にしました校舎新築……四、一八八㎡
屋 体……八六四㎡
鉄筋三階建一棟、一階建二棟(屋体を含む)
工事費……二億一、四〇〇万円
校地不足面積……二、九七二㎡
その他……スクールバス四台、車庫、自転車置き場

3 通学方法
統合の最もむずかしい問題点です。片道六キロが適正距離統合したとしますと六キロをこえる遠距離通学生は、全体の四割程度になるようです。そこでこのことについては最も審議に時間がかけられて

4 通学費補助
先進統合校の実態を参考に、次のとおりにしました。なお、大根占校区、神川校区(桜原、中原、皆倉は除く)は補助対象としません。



教育機器がおめみえ

郡内にただ一校

大根占中に県が貸与

教育と科学を結びつけた新しい教育施設が、大根占中学校におめみえしました。この施設は、オートトレーナーといいい郡内では一校しかないものだそうです。

この機器は、県が購入（二百九十八万円）して貸付けたもので、さる十一月十五日に、鯉島教育長が来町、引渡式がありました。席上同氏は、現在この施設は県内にまだ二市九町しか普及していない実状です。テーマのない研究協

力校として、機器を子供たちによくねさせ、機器を十分に駆使して、各児童の能力を伸ばすように大いに利用してくださいとあいさつされた。学校ではこの機器を使って理科、技術家庭、社会科の授業をします。教室の内部は、教師の机が親機で各生徒の机に子器が取りつけてあります。中央にスクリーンが張られ、ここに問題が映しだされ、その内容が放送されるしくみ、各生徒は自分の机にあるボタ



オートトレーナー(集団反応測定装置)による社会科の授業

ンを押して回答、教師には回答率、誤答率がひと目でわかるというもので、個人別にも記録されますので、適切な個人指導ができると思います。従って、子供たちの学力もぐんと向上していくものと思われる。

教室はプレハブ校舎（百十六、六四坪）を工事費二百九十四万で新築しました。机、イス、配線工事なども町費、県、町費あわせて六百七十万円余りこの施設に使っています。

工事請負契約などを可決

「第五回定例町議会」

本年度第五回臨時町議会は十一月二日に招集され、五日間の会期をもって、一般会計補正予算案、工事請負契約の締結などについて審議、十一月六日に閉会しました。

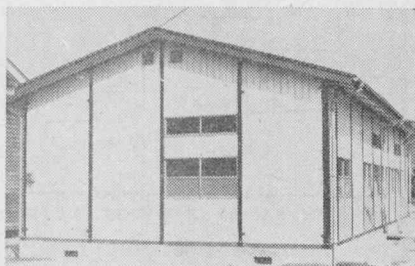
以下、議決などされたものについてそのあらましをお知らせします。

※専決処分報告
部落が有線放送施設をするために必要な配線用柱材を、無償譲渡したことに報告したものです。

※先決処分の承認について
町道岩元中央線の一部を大根占宮林署と併用して使用することについて、承認を求めたものです。

※養護老人ホーム大根占錦江園増築工事請負契約の締結について
大根占錦江園増築工事を桑原組、桑原景治と工事費一、一〇七万円、工事内容補強コンクリートブロック造三二〇

平方メートルで契約を締結することについて、承認を求めたものです。



(完成した校舎)

※大根占町一般会計補正予算(第三号)
台風十九号、二十三号などによる農道災害復旧工事四件、松尾線など町道災害復旧工事九件と、町道改良費が主な内容でした。今回の補正額は二六、四五四千円、これで本年度総予算額は四億六三、六五四千円となりました。

なお、歳入については、地方交付税、国庫負担金、町債をあてています。

※松尾線道路災害復旧事業工事請負契約の締結について
神川上から大尾経由牧原に通ずる町道が神川上部落上で災害のため欠損していたのでその復旧工事について、竹内組、竹内実英と工事費一、一九八万円、契約を締結することについて、承認を求めたものです。

あなたの善意を献血に

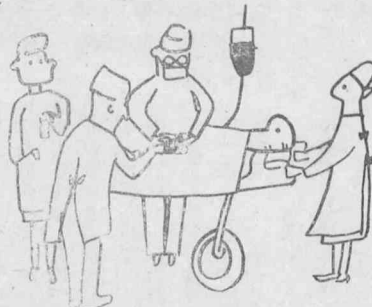
集団献血二十三日

血液は、私たちの生命を維持するために、かけがえのないものです。もし、不幸にして私たち自身が輸血を受けなければならぬような災害にあったとき、血液がなければ尊い命をおとすことにもなりかねません。現在の公害をみ

要請にも応じられるだけの保存血液が用意されてこそ、私たち自身の生命が安全に保障されることとなります。年末、年始は、繁忙のため献血していただく方が減少し医療上必要な保存血液の確保が心配されています。

でも明らかなように、今日では個人の健康は、個人だけでは守ることが困難な時代となりました。輸血もまた、県民相互の協力と、地域の多くの人々の血液でその生命を守らなければなりません。いつでも、どこでも、どんな医療の

このため、赤十字血液センターでは十二月十日頃から一月十日頃まで、移動採血車による街頭献血や集団的な献血確保に走りまわります。自分自身のために、家



輸血

32年間、消防に活躍 本釜清氏 「勲六等単光旭日章」を受章

戦前、戦中戦後を通じて永年にわたって消防発展に寄与、その功績が極めて大きいことと授与されたものです。同氏は大正十三年大根占村消防組消防手として入組以来昭和三十一年まで実に三十二年間という長い間、消防に活躍され、特に自治体消防の初代団長として、近代消防のい

恒例の秋の叙勲で本町の釜清氏（七十才）は、勲六等単光旭日章を受章されました。今回の受章は、戦前、戦中戦後を通じて永年にわたって消防発展に寄与、その功績が極めて大きいことと授与されたものです。同氏は大正十三年大根占村消防組消防手として入組以来昭和三十一年まで実に三十二年間という長い間、消防に活躍され、特に自治体消防の初代団長として、近代消防のい

しずえをつくつてこられました。また、一方では町議会議員としても三十年間（議長四期）勤められ、本町発展のために尽くされております。現在は公職といえ、大根占簡易（家庭）裁判所の調停委員をされているだけ、健康にめぐまれ自宅にゆつたりと余生を過ごされておられます。私たち町民一同は、この受章を心からお祝い申し上げ、今後町のためご助言を賜りたいと思います。



町民の

みなさんへ

本釜清

町の議会議員として、また住民の生命財産を守る消防人としてたづさわっていただけで、受章とは誠に恐縮しています。受章を受けるだけの功績があったのだろうか、と、恥かしいところです。これも一重に町当局、議会をはじめ消防団ならびに町民各位、諸先輩、同僚の御指導御支援の賜ものと深く感謝申し上げます。

さる十一月十一日皇居において天皇陛下より、有難きお言葉をお聞きいただき感慨無量でございます。今回の受章を機に今後とも微力をつくし、お役にたきたいと思っております。

警察署だより

外出するときは必ずカギを

年末年始の防犯

師走の古枯とともに、あわただしさが押しよせ、何かとご多忙の毎日をお過ごしのことと思います。

次のことを守って楽しい正月を迎えましょう。

○盗難の予防

ア、外出するときは必ずカギをかけ、隣近所に留守を頼もう。

○金銭の防犯

イ、混雑するところでは現金は内ポケットに、ハンドバックは胸にかかえるようにしよう。

ウ、寝る前に戸締りを点検しよう。

エ、防犯灯の設備のあるところではよく点検し、整備しよう。

ウ。

泥棒は暗がりを選びます。

オ、銀行、郵便局、農協への出入りにスリがあたをを狙っています。大口の金は二人以上で持つていくとか、車を利用するなど工夫して、往復の途上で警戒心をゆるめないこと。

ア、戸締り、防犯ベル、屋外照明を点検しよう。

イ、できるだけ宿直員を置こう。

ウ、警備員などの巡回は、午前零時から午前四時ごろまでを重点に。

エ、現金輸送は安全な方法で、非常時の職員の分担をきめておこう。

ア、家庭では子供との対話を進めよう。

イ、大人が声をかける勇氣を持とう。

ウ、アルバイト学生への適切な指導と監督を

エ、飲酒や喫煙は不良化の第一歩。

オ、子供の読みものや道具に気をくばろう。

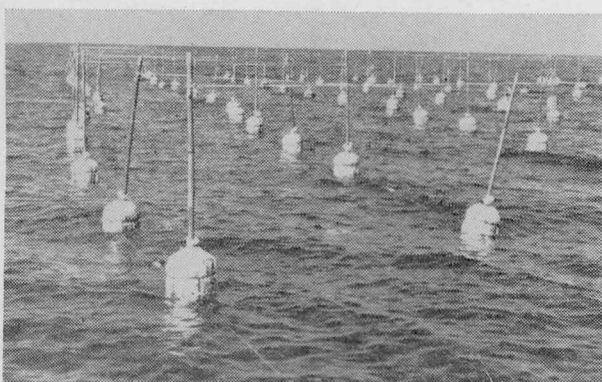
カ、夜間外出、外泊は特に注意しよう。

○小暴力と迷惑行為の追放

ア、酔っぱらいやチンピラの小暴力はすぐ届けよう。

イ、不良商品の押売りは強い態度ではねのけよう。

警察ではみなさんの安全を守るため、年末年始特別警戒中です。不幸にして被害にかかったり、事故にあったとき



鳥浜でアサクサのり養殖

今月から収穫

加工も自分の工場

今、鳥浜沖で新しいところみとして「アサクサのり養殖」が三人の方々により進められています。これはベタ流し養殖といわれるもので、おそらく九州では初めてだろうといわれています。品種も四国の「大葉アサクサのり」を栽培しています。坂下勝さんら三人はアサクサのり養殖を思いついたが、本町には遠浅の海がないので高須で行なわれているような支柱養殖が不可能だった。そこでこの方法を取っている四国の松山市に見学に行き、この養殖法を取り入れたものです。さる十月二十八日に人工採苗がされ、海に浮かしてありますが、今月中に収穫することです。収穫は三月頃まで十日に一回位の間隔でします。加工場も完成していますので良い製品ができることでしょう。

エ、現金輸送は安全な方法

で、非常時の職員の分担を

きめておこう。

○少年非行防止

ア、家庭では子供との対話を進めよう。

イ、大人が声をかける勇氣を持とう。

ウ、アルバイト学生への適切な指導と監督を

エ、飲酒や喫煙は不良化の第一歩。

オ、子供の読みものや道具に気をくばろう。

カ、夜間外出、外泊は特に注意しよう。

○小暴力と迷惑行為の追放

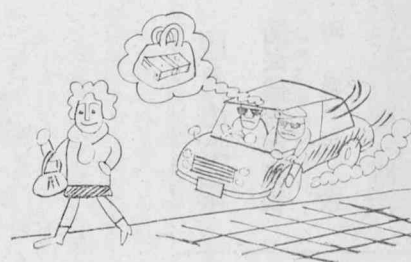
ア、酔っぱらいやチンピラの小暴力はすぐ届けよう。

イ、不良商品の押売りは強い態度ではねのけよう。

警察ではみなさんの安全を守るため、年末年始特別警戒中です。不幸にして被害にかかったり、事故にあったとき

あなたも狙われている

歳末はひったくりの多いシーズンです



は、現場はそのままにして、すぐ一〇番へ

一〇番はみなさんと警察の心の通うパイプです。

いつでもご利用ください。

ごぞんじですか

樹種転換造林

あなたの持山で利用価値の少ない雑竹林や、荒地など人工造林をする箇所は残っていませんか。年が明けてからとていつか、天候や労力の都合でこのびのびになって、不実行に終わります。今から準備を進めましょう。

では、来春造林をされる方に造林などについてお知らせをいたします。

1、松くい虫被害地樹種転換造林について

松くい虫の被害が大きく、このままでは成林する見込みのないものには、ほかの樹種に切り替えるよう県では造林補助金の外に復旧補助金を県

大根占小へ
二十万円贈る

町納税貯蓄組合

大根占小学校に「記念事業に使ってください……」と大根占町納税貯蓄組合が、さる十一月一日に二十万円寄贈しました。

これは同組合が納税貯蓄組合法施行二十周年にあたり、創立百周年を来年に迎えようとしている同小に、事業資金として贈ったものです。

この日は、長浜正徳、久永盈同正副会長の二人が同小を訪れて、武校長に二十万円を手渡しました。武校長は「記念事業に有意義に生かします」と感謝の意を述べられました。

町内交通事故情報

11月末現在

	件数	負傷者	死亡
前月	2	3	0
本月	2	1	0
本年累計	34	46	0

交通安全協会調べ



と町で負担、樹種転換造林を奨めています。松造林地で被害が大きく改植される方は、申し込んでください。

2、森林組合労務班の活用について

造林はしたくでも自家労力では手がまわらない万、人を備うにも労力の確保ができないなどの方々のために森林組合では、労務班を結成しております。

地ごしらえ、植付、下刈など人手不足で困っている方は組合労務班に申し込み大いに活用してください。

郷里で式に……という人はいませんか……

成人式一月五日

昭和四十七年の成人式は、一月五日大根占小学校屋体で行います。町ではこの成人式への参加者をきとめるため住民登録台帳をもとに調査、部落長さんに参加の有無を現在調査していただいています。しかし、正月には里帰りし、「郷里で成人式に」という新成人も多いかと予想されます。そこで、このような方、ご家族におかれましては、部落長さんまたは町教育委員会事務局に参加申し込みをされますようお願いいたします。

成人式参加者年令
昭和二十六年四月二日
昭和二十七年四月一日までに生まれた人

天気概況



月のはじめは大陸の高気圧におおわれて寒く、西岸や離島方面では雲の多い天気となり一方、東岸では晴れの乾燥した日がつづきましよう。その後移動性の高気圧におおわれ寒さはやわらぎましよう。

しかし、年末には再び冬の気圧配置が強くなり、東岸では乾燥した晴天、西岸や離島方面ではくもりや雨の日が多い見込みです。月の平均気温はやゝ低く、降水量はやゝ少なく、日照は平年並みでしよう。

野菜



キウウリ=ハウス抑制は収

かく最盛期となり、促成では収かく初期になるが低温、短日になるので、整枝、摘葉などをおこなって採光通風をはかるとともにもべト病の防除にもつとめる。

べト病は、肥料切れや低温、多湿にならないように注意するとともに、ダコニール、ジネブ水和剤などを3〜7日おきに定期的に散布する。また灰色カビ病には、スクレックス、ユーパレンなどを散布する。

ピーマン=果実をとった時の切口から軟腐病菌が侵入しやすいので、傷口がすぐ乾くように、できるだけ日中に収かくする。

今月の農作業

草勢が強すぎるときは枝を広げ、弱いときは直立に誘引する。温度は日中25度〜30度、夜間18度を目標にするが、急激に温度がさがらないよう、徐々に換気する。

ウイルス病株は発見次第抜きとり、うどんこ病には、ウドンコール、サルトンなどを散布する。

みかん



ばんかん採取、予措=熊

毛地方は上旬から県内は中旬から採取がはじまるが、採取する場合、傷のついた果実は、スアガリした果実は別にしておく。採取したら重量が5〜6パーセント減るまでしおれさせ、予措を徹底する。

また出し急ぎしないで、最もうまい時期になるまで貯蔵してから出荷するようにする。

寒害対策=くぼ地や、平坦地の園の幼木や、若木では、こも掛けをして寒害にそなえる。

また風のあたる園では破風垣や、イラサ竹防風網、かやなどを利用して、年内に対策を講じておく。

病害虫防除=12月下旬にはハダニや、かいがらムシを対象に機械油乳剤の散布を行う。落葉防止に2〜4Dアミン塩20PPmを加用するとよい。散布は気温15度以上の晴天のつく日がよい。



茶苗木の手配=植付けは場の選定をすませ品種別植付け本数を確認して苗木の注文をすませておく。

病害虫対策=来春の一番茶を越冬ハダニの害から守るために、休眠期直前に徹底的に防除しておく。



納期内に完納いたしましたし
う。

12月の町税

国民健康保険税

町民税

第4期



給食室が火事だ

大根占小学校で

避難訓練を行う

秋の防火週間の初日に「給食室が火事だ」という想定のもとに、大根占小学校で火災避難訓練が行なわれました。これは町消防団と学校がいつ

しよになって実施したものでこれから火災シブズンになることから、非常のときに備えたもの。

当日は午前十一時五十分

に鐘を鳴らすと同時に校内放送で火点を放送、各教室では自分のカバンを持って大さわざ、各生徒は先生といっしょに校庭へ集合しました。一方消防団では役場からの通報で緊急出動、校庭内にある消火栓から、ポンプ自動車で給食室に一斉放水しました。(校庭へ避難する児童)

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

町民ひろば

12月17日 消防団幹部会

20日 定例町議会

20日 栄養教室

22日 上ノ字都婦人学級

23日 集団献血

24日 教育委員会

24日 各小中学校終業式

31日 消防年末警戒

12月28日 御用納め

31日 工業統計、物資流

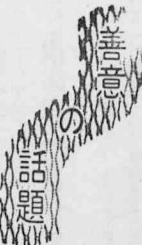
通統計、工業実態

基本調査調査期日

1月4日 御用始め

5日 成人式

6日 消防出初式



鳥浜の故丸山マキさんのご遺族、丸山学さんから 一万円

根占町の故宮ヶ谷スエさんのご遺族、宮ヶ谷恭夫さんから 一万円

半下石の故石塚辰男さんのご遺族、石塚洋子さんから 五千元

瀬戸山の故菊谷己西さんのご遺族、菊谷ミツルさんから 二万円

半下石の故石塚清さんのご遺族、石塚カメさんから 三千元